

SWP2 Firmware

主なアップデート内容

SWP2 Firmware Rev.2.03.06

脆弱性対応

- 以下の脆弱性問題に対応しました。
 - [CVE-2019-11477\(JVNVU#93800789\)](#)
 - [CVE-2019-11478\(JVNVU#93800789\)](#)
 - [CVE-2019-11479\(JVNVU#93800789\)](#)
- SSL v3 の以下脆弱性問題に対応しました。
 - [CVE-2014-3566](#)

新機能

- マルチプル VLAN 機能に対応しました。
- MLD スヌーピング機能に対応しました。
- EAP フレームの転送可否を制御するコマンドを追加しました。
- WebGUI の詳細設定に以下のページを追加しました。
 - 「アクセスリストの作成」
 - 「アクセスリストの適用」
- IGMP スヌーピング機能とスパニングツリーを設定している状態で、クエリアーとして動作しているとき、ケーブル切断などでルート変更が発生すると、クエリー間隔の設定によらず、すぐにクエリーを送信するようにしました。これにより、Dante の Multicast Flow 通信が短時間で再開されるようになります。

改善点

- show interface brief コマンドで表示される内容を最適化しました。
- ポート認証で以下の変更をしました。
 - マルチサブリカントモードでのダイナミック VLAN に対応しました。
 - 論理インターフェース(スタティックおよび LACP)に対応しました。
 - トランクポートに対応しました。
 - show auth status コマンドの実行結果に、Web 認証用カスタムファイルの状態を追加しました。
- QoS でポリシーマップをリンクアグリゲーション論理インターフェースに適用できるようにしました。
- QoS の以下設定の変更を、リンクアグリゲーション論理インターフェースでできるようにしました。
 - トラストモード
 - デフォルト CoS 値
 - ポート優先度

- ACL 機能で、リンクアグリゲーション論理インターフェースの受信フレームに対してアクセスリストを適用できるようにしました。
- clear ip igmp snooping group コマンドのインターフェース指定オプションを廃止しました。
- WebGUI の詳細設定で以下の変更をしました。
 - 「QoS」でリンクアグリゲーション論理インターフェースの設定をできるようにしました。
 - 「リンクアグリゲーション」で、LAN/SFP ポートをリンクアグリゲーション論理インターフェースに所属させるとき、各ポートの QoS 設定を自動で統一するようにしました。
- VLAN PRESET NORMAL で Port 11 と 12 のリンクアグリゲーションを無効にし、代わりにスパンニングツリーを有効にしました。
- 1 ポートあたりに割り当てるフレームバッファサイズを大きくし、バーストラフィックが発生したときに、パケットがドロップしにくくしました。

修正した不具合

- HTTPS で WebGUI にアクセスを続けると、WebGUI にログインできなくなる不具合を修正しました。
- 以下の条件で不要なエラーログが出力される不具合を修正しました。
 - ポート単位でスパンニングツリーを無効にしているとき
 - 論理インターフェースが所属している VLAN インターフェースがリンクアップまたはリンクダウンしたとき
 - 論理インターフェースを作成または削除したとき
 - IGMP スヌーピング機能で、マルチキャスト受信端末が受信を終了したとき
- IGMP スヌーピング機能で、IGMP スヌーピング関連のコマンドが設定されていると、ip igmp snooping disable コマンドを実行したときエラーになることがある不具合を修正しました。
- IGMP スヌーピング機能で、IGMP スヌーピングを無効にすると、IGMP パケットが転送されない不具合を修正しました。
- IGMP スヌーピング機能で、1 つのマルチキャストに対して複数の受信端末があるとき、すべての端末が受信終了しても当該マルチキャストがフラッディングされない不具合を修正しました。
- QoS でパケットが正しく優先制御されないことがある不具合を修正しました。
- ポリシーマップが適用されているインターフェースのトラストモード設定が、再起動したときに適用されないことがある不具合を修正しました。
- ループ検出が有効でも IGMP フレームがループしてしまう不具合を修正しました。
- Web 認証で認証画面が表示されないことがある不具合を修正しました。
- 通信速度が異なるポート間の通信でパケットドロップが発生しやすい不具合を修正しました。
- WebGUI のダッシュボードで以下の不具合を修正しました。
 - ループ検出でポートをシャットダウンしたとき、「ポートをブロックしました」と表示される
- WebGUI の詳細設定で以下の不具合を修正しました。
 - タグ VLAN 画面で、アップリンクとなっている SFP 側のコンポポートをトランクポートに設定できない
 - タグ VLAN 画面で、アップリンクとなっているコンポポートを選択してもエラーメッセージが表示されない
- 使用中の VTY ポートを無効化したとき、対応するコンソールターミナルが終了しない不具合を修正しました。
- Yamaha LAN Monitor で一部の Dante 機器が表示されない不具合を修正しました。
- その他、軽微な不具合を修正しました。